

畜産

実況

1 平成27年度第9回石川・福井合同肉牛枝肉販売会（平成27年8月3日） （平成27年度肉牛枝肉共進会）

		頭数	単価 (円)	販売価格 (円)	BMS (No.)	枝肉重量 (kg)	ロース芯 面積 (cm ²)	上物率 (%)
去勢	福井	26	2,605	1,272,857	7.5	487.9	60.3	88
	全体	52	2,702	1,331,388	7.2	491.8	60.7	83
雌	福井	10	2,464	1,110,690	6.2	451.2	63.2	60
	全体	21	2,583	1,119,654	6.0	432.6	58.3	57

最高価格は、1,913,184円、去勢牛(芳之国×平茂勝×紋次郎)、28.4カ月齢、A-5(BMSNo.10)、枝肉重量546.0kg、ロース芯面積62cm²であり、石川県産であった。枝肉単価は、前回より、去勢で118円高く、雌で20円高かった。

2 平成27年度第10回石川・福井合同肉牛枝肉販売会（平成27年8月24日）

		頭数	単価 (円)	販売価格 (円)	BMS (No.)	枝肉重量 (kg)	ロース芯 面積 (cm ²)	上物率 (%)
去勢	福井	13	2,430	1,158,015	8.0	475.7	59.8	100
	全体	28	2,483	1,165,987	7.0	465.9	57.5	86
雌	福井	9	2,308	1,086,661	7.4	467.5	59.4	89
	全体	16	2,318	961,297	6.4	409.1	54.3	69

最高価格は、1,593,858円、去勢牛(北乃大福×平茂勝×北国7の8)、30.0カ月齢、A-5(BMSNo.9)、枝肉重量554.0kg、ロース芯面積64cm²であり、福島県産であった。枝肉単価は前回より、去勢で175円安く、雌で156円安かった。

対策

1 家畜の残暑対策について

8月は35度を超える猛暑日は比較的少ないものの、湿度が70%を超える日が続き、9月以降も引き続き暑熱対策を行っていくことが重要である。そこで、再度以下の点について注意する。

(1) 畜舎環境

・舎内換気

湿度が高いと、牛のみならず牛舎内で作業する人たちにも影響が出る。

そのため、扇風機や換気扇、通風ダクトを活用し、畜舎内に風の流れを作り出すよう心掛ける。

また、風をさえぎるようなものはなるべくおかないようにする

・残飼処理

高湿度は残飼の変敗がしやすい。特に、水場近くに飼槽がある場合は飼料が変敗し易くなっているので、見つけ次第除去するように心がける。

・除ふん

敷料におがくずを用いている畜舎では、おがくずが湿気を吸い込んで固くなることがある。更に糞尿も混じると非常に重たくなり、アンモニアの発生も見られることからこまめに除ふんを行う。

- 水場の点検

高湿度は体感温度を上昇させ、飲水量を増加させる。そのため水場（ウォーターカップ等）がいつも以上に汚れるので、清掃をまめに行うことと、新鮮な水が供給されているかを再度確認する。

- ビタミン等の給与

暑熱等により損耗がみられる場合は飼料や飲水中にビタミンを添加し家畜の体力回復を図る。